

2021年10月12日

～第35回サハラマラソン～

今年は最高気温50度台という過酷なコンディションの中 尾藤朋美さん、総合女子準優勝の快挙！

7日間の衣食住を、自ら背負って走る自給自足のレースで、世界で最も過酷で歴史のある「サハラマラソン (MARATHON DES SABLES)」<<https://www.marathondessables.com/>>が、2021年10月1日～11日の日程(6ステージ7日間)で、北アフリカ・モロッコ南部のサハラ砂漠で開催され、初参加の尾藤朋美(びとう ともみ)さん(30歳・東京都出身、神奈川県在住)が、総合女子準優勝という快挙を成し遂げました。日本人が総合女子で3位以内になるのは初めてです。



「サハラマラソン」は毎年4月前後に開催していましたが、2020年度は中止になり、2年半ぶりに10月に開催。世界各国から672名(うち日本人3名)の挑戦者が出場しました。

今年のレースは、過酷さがいつもと格段に違い、毎回完走率が95～98%と比較的ファンランとして走っても完走できる大会でしたが、今年はステージ1で30名がリタイア、タイムレースとして最後のステージ5では、318名しか完走できなかったという、完走率47%という35回にして最も過酷な大会となりました。

そんな中、総合女子で準優勝に輝いた尾藤さん。2018年から本大会を目指してトレーニングされた賜物だと思います。「2018年からずっと優勝するぞ!と意気込みやっとならした今回のサハラマラソン。モロッコに行ったことも砂漠を走ったことも無かったけど、このようなステキな結果を出すことが出来たのは沢山の方の応援があったからです。心の底から感謝しております! この準優勝はTEAM JAPAN みんなの者だと思います。本当にありがとうございました!! 30年間生きてきた中で過去1番過酷だったけど最高に幸せです!!」とコメントを寄せています。

また今回の大会で一番の思い出を「ラストステージで2位の選手との10分差を詰めるために止まることなく全力

で走り切れました！」と最後までパワフルな尾藤さんでした。

その他日本人の結果は以下の通りです。

BIB:463 橋本健志さん／全体 126 位 男子 114 位 年代別 45 位 記録 44 時間 54 分 22 秒
BIB:464 尾藤朋美さん／全体 28 位 女子 2 位 年代別 2 位 記録 34 時間 39 分 17 秒
BIB:465 牟田口玲奈さん／全体 331 位 女子 61 位 年代別 25 位 記録 65 時間 02 分 35 秒

次回第 36 回大会は、2022 年 3 月 25 日～4 月 4 日までとなります。

尾藤朋美（びとう・ともみ）さんプロフィール <https://www.tomomi-fitness.com/>

1990 年生まれ。パーソナルトレーナー、ランニングコーチ、マラソントレーナー、ボディメイクアーティスト。高校・大学とチアに打ち込む。大学卒業後は保育士として働いた後、2018 年 3 月にフリーのプロトレーナーとなり、同年 4 月にフルマラソンデビュー。チャレンジ富士五湖ウルトラマラソン 118km 総合優勝や POWERHOUSE GYM CLASSIC 2019 部門別 W 優勝など数々の実績を持つ。マラソン自己ベストはフル 2 時間 59 分 32 秒、ハーフ 1 時間 26 分 57 秒。

世界一過酷と言われる歴史のあるマラソン「サハラマラソン」概要

「サハラマラソン (MARATHON DES SABLES)」は、アドベンチャーマラソンの草分けといえる大会で、1985 年に現在のフランス人主催者パトリック・パウワー (Patrick BAUER) がサハラ砂漠約 200 Km を走破、この感動をランナーに伝えたいと翌 1986 年に第 1 回大会を開催したのが始まりです。2012 年 2 月に、CNN による「世界の過酷な耐久レース 10 (World's 10 endurance challenges)」に選出されています。(http://travel.cnn.com/explorations/escape/worlds-toughest-endurance-challenges-152211)

- 主催・運営：Atlantide Organisation Internationale
(アトランティッド オーガニゼーション アンテルナショナル)
所在地：B P 98-10003 TROYES Cedex - FRANCE
Web : <http://www.darbaroud.com>
- レース開催地：北アフリカ・モロッコ (サハラ砂漠の入り口部分)
※コースは毎年変更されます
- 規定走行時間：6 ステージ、7 日間合計約 250 km。各ステージは制限時間が設けられており、42 km のマラソンステージは 12 時間、約 80 km のステージは 35 時間内でゴールしなければならず“水”以外の衣食住をランナー自らが背負って (約 8 ~ 12 kg) 日中は 50℃を超える灼熱の砂漠を走破するステージレース。

サハラマラソン (MARATHON DES SABLES) の歴史

- 1986 年 第 1 回大会 23 人のパイオニアランナーが挑戦
- 1991 年 第 6 回大会 日本から 5 名が初出場 (男性 3 名・女性 2 名)
- 2009 年 第 24 回大会 日本人女性 (出場当時 72 歳) が

日本の最高齢参加者として表彰される

- 2012年 第27回大会 50ヶ国855人が出場（日本人27人）
日本人男性 総合9位入賞〈過去最高順位〉
- 2015年 第30回大会 1,300人の枠がわずか1か月足らずで定員に
日本からは34名が挑戦
- 2017年 第32回大会 参加者977名、日本から過去最高の47人が参加

第35回大会画像



大会（ステージ1）スタートシーン



砂丘を走るランナーたち



ステージ3のコース上



ステージ4のコース上

お問い合わせ先：

「サハラマラソン（MARATHON DES SABLES）」日本事務局（国境なきランナーズ）

E-mail runners@runners-wb.org

URL <http://www.runners-wb.org>